

エドヒガン桜 只今樹勢回復作業中 今春の桜に 乞うご期待!!

平成元年度「ふるさと巨木保存事業」を昨秋から作業にかかり現在進行形です。今年の3月末には完了の予定です。周囲の環境整備として密集した笹を付け根から刈り



令和2年2月9日 右の桜と同じ日の
午後に撮影 雪と空との対比が最高

取る作業、雑木の伐採・撤去、獣害防止柵の移動、桜の枝剪定、土壌灌注（かんちゅう：根に被害を与える害虫の駆除）、ルートカット（桜・笹の根が隣接畑への浸入を防ぐシートの埋め込み）、エドヒガン桜の説明看板設置、見学者用駐車場の整備等の作業を行っています。保存事業の施行や専門的な樹勢回復は樹木医の宮田さんが主導され、金浦区の役員6



令和2年2月9日（今年二度目の降雪時）雪の花を咲かせたエドヒガン桜

名は手に合う作業を手伝っています。

「エドヒガン桜の特徴」や、「この桜と88ヶ所の石仏を巡る謎」や「点在するエドヒガン桜の場所」等についての説明看板をご覧戴くと、高原の春が



令和元年度
選定作業

100倍楽しめる仕掛けになっています。どうぞ今年の春には一度、桜見物にお出かけください。



令和2年2月14日 ルートカット
埋め込み作業（長さ20.m×幅60 cm）

令和元年12月5日 区役員による
密集した笹刈り作業



令和2年2月
16日 区役員による
笹刈りと整地
作業と獣害防止
柵移動作業